農林水産政策研究所　国内産小麦に関するセミナー・研究成果報告会

無料

日本の麦

－拡大し続ける市場の徹底分析－

10月23日（水）13:30～17:00

農林水産政策研究所セミナー室

東京都千代田区霞が関 3-1-1　中央合同庁舎第４号館９階

民間流通制度導入後の国内産麦のフードシステムの変容に関する研究（小麦編）

Case Studies 1

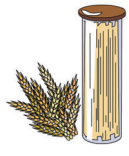
国内産小麦の流通制度が 2000 年に民間流通へ移行した当初は、国内産小麦に対する需要を供給が大きく上回るミスマッチが発生していました。それが、2016 年産以降、需要が供給を上回る逆ミスマッチ状態が続いています。こうした状況となった要因を、主産地ごとの近年の新たな動きも踏まえて、我が国の小麦のフードシステムにおける各主産地産の小麦の位置付けを浮き彫りにしながら、明らかにします。そして、今後、国内産小麦の需要を更に拡大・定着していくために取り組むべき中長期的な課題について考察します。

吉田行郷
（農林水産政策研究所 企画広報室長）

Case Studies 2

国内産小麦と外国産小麦の品質の違いを解説いただき、国内産小麦の需要の拡大の可能性、今後の品種開発の方向性について考察していただきます。

池田達哉 氏
（農研機構 西日本農業研究センター 上級研究員）



Case Studies 3

各パン用品種の特性を引き出す製粉方法とブレンドの仕方、その小麦粉の性能を更に引き出す製パン方法と製品品質との関係について解説いただき、国内産小麦のパン用での今後の可能性、期待される品種開発の方向性について考察していただきます。

原田昌博 氏
（日本パン技術研究所 研究調査部長）

Discussion

今後の国内産小麦の需要拡大の可能性と課題について報告者 3 人が討論を行います。

お問合先：農林水産政策研究所 TEL：03-6737-9012（直通）

http://www.maff.go.jp/primaff

農林水産省